

石炭記念館長賞



「がんばれ汽車」大塚晴さん（直方西小2年）



国指定史跡

「筑豊炭田遺跡群」を

未来へつなぐ

平成30年10月15日、市の「旧筑豊石炭鉱業組合直方会議所（現石炭記念館本館）」と「救護練習所模擬坑道」を含む筑豊炭田遺跡群が、国指定史跡となりました。

これらは、日本の未来を拓いた石炭鉱業の中心地として、直方が存在したことを示す貴重な文化財です。市民の宝である文化財を未来へつなぐため、石炭記念館敷地内の建物と展示品（SL含む）をテーマとした「直方の歴史を紡ぐ絵画作品コンクール」（小学生対象）を実施。昨年8月～12月に募集し、市内小学校から69点、県外（大阪府2点、岡山県1点）から3点、合計72点の応募がありました。

2月末に行った審査の結果、市長賞に池田さん、教育長賞に生田さん、石炭記念館長賞に大塚さんが、佳作として左ページの9点が選ばれました。

今後も、直方市の宝を皆さんに知ってもらう取り組みを行っていきます。

旧筑豊石炭鉱業組合直方会議所

明治43年に建築された側面の煙突が印象的な洋風建築です。ここでは貝島太助、堀三太郎、麻生太吉などそうそうたる炭鉱王たちが日夜、日本の産業を担う石炭について話し合いを行っていました。



救護練習所模擬坑道

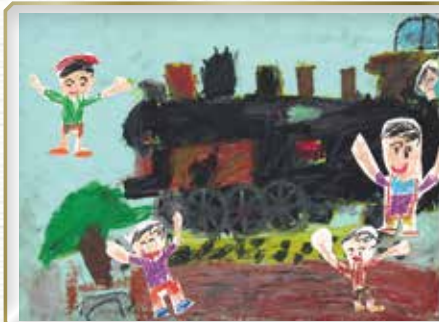
炭鉱での爆発事故から大切な人命を救助するため、明治45年、長さ11mの練習室を作り、第1回救命器練習会を開催。延べ4万人を超える救護隊員が養成され、炭鉱で活躍していました。



佳作



「でっかい汽車」
かまち 蒲池竜太さん(直方西小1年)



「かっこいい汽車」
そうすけ 松澤颯介さん(直方西小1年)



「楽しい汽車」
りな 西田璃奈さん(直方西小2年)



「汽車」
めぐみ 瓜生恵さん(直方西小5年)



「走れ石炭記念館の列車」
さお 緒方桜音さん(直方西小5年)



「すばらしい石炭記念館」
こうでらかれん 國府寺叶恋さん(直方西小5年)



「石炭記念館」
ゆうな 坂口優那さん(直方西小5年)



「SL」
すず 副島鈴さん(直方南小6年)



「国を支えた炭都」
かつき 山澤郁月さん
(岡山市立御休小5年)

入賞作品を「直方市バーチャルミュージアム」で公開中!!

インターネット上で、直方市に残る貴重な文化財を見ることができるWEBサイト「直方市バーチャルミュージアム」。今回の入賞作品を同サイトで公開しています。ぜひご覧ください。

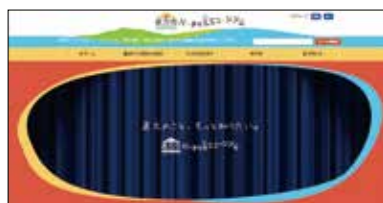
直方市バーチャルミュージアム

<http://nogata-virtualmuseum.jp>

検索



こちらからアクセス▶



※表彰式や応募作品の展示等を予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止となりました。

<問い合わせ> 文化・スポーツ推進課社会教育係 (TEL 25-2326)